

各作品に対する率直なご意見等集約結果  
(任意回答)

## 【作品A】

### ○作品の概要



(デザイン案)



(東京2020オリンピックエンブレム入り)



(東京2020パラリンピックエンブレム入り)

タイトル	記念
コンセプト	オリンピック、パラリンピックの象徴的な図形である円を、様々に配置し、枠を超えた広がりや、市松模様、水引のイメージで、基本コンセプトと記念・祝いを表現しました。
訴求ポイント	シンプルさ。

### ○率直なご意見（まとめ）

応募総数 541件 において、

- ・「市松模様」「水引」のモチーフや色合いについて、「日本らしさ」や「記念」「お祝い」を表現しているといった肯定的なご意見が1割程度あった。
- ・五輪やオリンピック・パラリンピックエンブレムの模様を取り入れたデザインであるといった好印象なご意見も1割程度あった。
- ・シンプルなデザインについて、「気品がある」「取り付けやすい」といった肯定的なご意見がある一方で、「印象が薄い」「インパクトに欠ける」といった否定的なご意見もあった。

## 【作品B】

### ○作品の概要



(デザイン案)



(東京2020オリンピックエンブレム入り)



(東京2020パラリンピックエンブレム入り)

タイトル	<多様性の未来>
コンセプト	様々な人々の個性(色)を尊重した未来の社会への希望を集約する光の表現としてイメージ、その様を多彩色のグラフィック表現でナンバープレートにデザインしました。
訴求ポイント	人類の多様性を光として表現し、人種や性別、国籍等を問わない全ての人を対象とした希望の光のイメージは、オリンピック・パラリンピックをも問わない、ダイバーシティな印象表現だと思います。

### ○率直なご意見(まとめ)

応募総数 547件 において、

- ・「未来に向かう」「未来を感じる」や「多様性をあらわす」といった肯定的なご意見が1割程度あった。
- ・集約する光を表現した多彩色のグラフィックについて、「スピード感」「勢い」や「躍動感」を感じる、目を引く表現であるといった好意的なご意見が4割程度あった。
- ・「オリンピック・パラリンピックを感じない」や「ナンバーが見にくい」など、大会特別仕様らしさやナンバープレートの視認性について、否定的なご意見も1割程度あった。

## 【作品C】

### ○作品の概要



(デザイン案)



(東京2020オリンピックエンブレム入り)



(東京2020パラリンピックエンブレム入り)

タイトル	輝きはばたけ、東京のつばさ
コンセプト	東京の伝統工芸品：江戸切子をモチーフに、東京2020大会から世界と未来へ飛翔するつばさを描きました。江戸切子に用いられる伝統模様を組合せてつばさに施し、その繊細な輝きを持って個々が力強くはばたけるように、という願いを込めています。 自動車に取り付けたときにぱっと目を惹くような、シンプルかつ特別感のあるナンバープレートデザインしました。
訴求ポイント	日本の伝統文様が施された江戸切子のつばさには、大会ビジョンの「世界と未来を変える力」が込められています。七宝文、亀甲文、六角籠目文、麻の葉文、矢来文、菊花文といったさまざまな伝統文様をまとったつばさを(「多様性と調和」)1枚1枚輝かせながら(「全員が自己ベスト」)未来へ飛翔する(「未来への継承」)。そんな東京2020大会への想いを自動車に取り付けて、街並みを駆け抜けてほしいです。

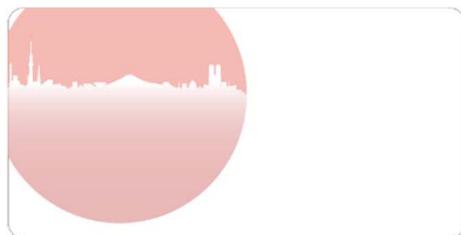
### ○率直なご意見(まとめ)

応募総数 521件 において、

- ・「つばさ」のモチーフや背景の色使いについて、「優しい印象」「柔らかいイメージ」といった肯定的なご意見が3割程度あった。
- ・家族、女性、子供を中心に人気を集めるデザインであることや、公共福祉分野のような印象を持つといった好意的なご意見も少数あった。
- ・「オリンピック・パラリンピックをイメージできない」といった大会との関連性について、否定的なご意見も4割程度あった。

## 【作品D】

### ○作品の概要



(デザイン案)



(東京2020オリンピックエンブレム入り)



(東京2020パラリンピックエンブレム入り)

タイトル	Japan Plate
コンセプト	日の丸をモチーフに、東京の街並みを再現しました。
訴求ポイント	ナンバープレートを見る人に一目で日本らしさを感じてもらうことが重要だと考えました。またよく見ると東京の街並みも再現されており、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を意識した作りとなっています。

### ○率直なご意見（まとめ）

応募総数 578件 において、

- ・「日の丸」「東京の街並み」のモチーフについて、「日本らしさを感じる」「大会後も利用できる」といった肯定的なご意見が4割程度あった。
- ・ナンバープレートとしてのデザイン性や外国人へのアピールといった面で好意的なご意見が1割程度あった。
- ・「東京らしさを感じない」といったご意見や、「国旗の印象が強いことから政治色を感じてしまう」といった否定的なご意見も1割程度あった。

## 【作品E】

### ○作品の概要



(デザイン案)



(東京2020オリンピックエンブレム入り)



(東京2020パラリンピックエンブレム入り)

タイトル	Just do it
コンセプト	競技に関係なく常に前を見据えて、頂点を目指すオリンピック・パラリンピックをイメージしました。
訴求ポイント	全員が自己ベストというキーワードを、選手のシルエットを山のように配置することで表現している。背景の青は、スポーツマンシップに則った、クリーンなイメージを想起させる。文字の視認性を損なわないように、色の濃さを抑え、機能性を損なわないよう配慮している。

### ○率直なご意見（まとめ）

応募総数 550件 において、

- ・「オリンピック・パラリンピックらしさ」や「躍動感」について、肯定的なご意見が4割程度あった。
- ・大会開催記念として「日本」や「東京」らしさが点や、大会終了後の継続利用について、否定的なご意見も4割程度あった。
- ・また、デザインされている競技が特定のものであることについて、不平等感を感じるといったご意見も3割程度あった。